

電機労働者懇談会

発行者ELIC編集委員会谷口利男
105-0004 東京都港区新橋4-24-3
Tel/Fax (03) 6450-1777 エムエフ新橋601
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

Electric Labor and Industry Correspondence

ELIC

2013年11月10日

No 311

1部100円

ルネサスの指名解雇を許すな!

10月13日(日)午後、東京都南部労政会館にて「ルネサスのリストラ対策会議」主催、全労連・東京地評・神奈川労連などの賛同団体で「ルネサスの指名解雇を許すな!」のシンポジウムが開催されました。(写真右)

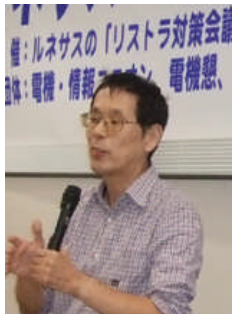
当日は、11団体・21職場から53人の参加者がありました。開会挨拶と司会は、電機・情報ユニオン本部森書記長が行いました。

主催者挨拶で電機・情報ユニオンの米田徳治中央執行委員長は「ルネサスでは管理職1298人を降格させ多数回の面談で事業上解雇(指名解雇)で脅かして退職強要を行ったが阻止する事ができた。今後、国際産業基準を活用してルネサスの再生をめざして運動を展開したい」と述べました。



連帯挨拶は、東京地評菊池組織局長(写真左)、かながわ総研岡本代表理事、代々木法律事務所鷲見弁護士、日本共産党小平市議団佐藤幹事長に行なっていました。

90分間の講演では、桜美林大学の藤田実教授(写真右下)から「選択と集中で日本半導体は復活できるか」をテーマにして、産業分析の観点から「世界半導体市場の分析」「日本半導体産業衰退の理由」「半導体産業復活のために何が必要か」などについて詳細に分析され、リストラだけでは半導体産業の復活は出来ないと強調されました。



闘いの経過報告では、ルネサス懇谷口代表が特徴点として「幅広い体制で対策会議を設立」「闘う仲間をみんなで支える姿勢の確立」「全国規模で闘える態勢の確立」などが出来たとして、今後の工場閉鎖に対しての闘いで全労連などの支援を頂き、大きな取り組みに行きたいと述べました。

管理職で電機・情報ユニオンに加入した3人から退職強要を撤回させた闘いが報告され、フロアからの発言もありました。

閉会挨拶は電機懇の高田副代表が行ない、最後に闘いぬく決意を固める「団結がんばろう」三唱して閉会となりました。

今月号の紙面

- ①ルネサス「指名解雇を許すな」
- ②春闘要求アンケート配布活動
- ③NEC重層偽装請負訴訟不当判決
電機大手8社の9月決算内容
- ④OAKあすなる300号記念の集い
福島岩通の再雇用闘争1年契約
- ⑤日立懇「第22回総会」開催
東芝差別争議解決5周年記念行事
- ⑥私の自慢「通し行進した」村田さん
- ⑦電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧掲示板、12月4日争議支援総行動
電機のつどい案内、集積回路